

平成30年度 事業報告

<観光交流事業>

I 総務事業

1 管理運営事業

(1) 会議等の開催

ア 定期総会

開催日	平成30年6月29日(金)
会場	富士商工会議所 4階会議室
内容	平成29年度事業報告について 平成29年度収支決算について 平成30年度事業計画(案)について 平成30年度収支予算(案)について 役員を選任について

イ 理事会

・第1回理事会

開催日	平成30年5月17日(木)
会場	富士商工会議所 3階会議室
内容	平成29年度事業報告について 平成29年度収支決算について 平成30年度事業計画(案)について 平成30年度収支予算(案)について 役員改選について

・第2回理事会

開催日	平成30年6月29日(金)
会場	富士商工会議所 3階会議室
内容	理事長の選定及び役付理事の選任について

・第3回理事会

開催日	平成30年11月28日(水)
会場	富士商工会議所 4階会議室
内容	新年度予算編成について 職員採用について 平成30年度上半期事業報告について 平成30年度上半期予算執行状況について 平成30年度上半期新規入会会員報告について

・第4回理事会

開催日	平成31年3月26日(火)
会場	富士商工会議所 3階会議室
内容	平成30年度事業計画(案)について

平成31年度予算(案)について
役員の辞任について
職員の任用について
平成31年度下半期入会会員報告について

ウ 設立10周年記念式典

開催日 平成30年11月6日(火)
会場 ロゼシアター 小ホール
内容 理事長式辞、関係諸団体に賓祝辞、歴代功労者に感謝状を贈呈の後、記念講演会及びパネルディスカッション、記念祝賀会を開催した。

2 企画調整事業

(1) セミナー・研修会等開催事業

ア おもてなしセミナー2018

開催日 平成30年6月12日(火)
会場 ふじさんめっせ 会議室
参加者 65人
講師 コーチング・コミュニケーション研修講師 山口真未氏
内容 富士地域の来訪者に最初に接するタクシードライバーや会員を対象に、クレーム対応や実用的な英会話も含め、おもてなしの向上に取り組んでいただくためのセミナーを開催

イ 会員交流会(10周年記念祝賀会)

開催日 平成30年11月6日(火)
会場 富士市文化会館ロゼシアター レセプションホール
参加者 77人
内容 例年実施している会員交流会の規模を拡大し、設立10周年記念式典に合わせ、歴代の功労者や行政観光ほか関係諸団体も含めビューロー会員とともに10周年を祝い交流を深めた。

ウ 富士山観光交流フォーラム(10周年記念事業)

開催日 平成30年11月6日(火)
会場 富士市文化会館ロゼシアター 小ホール
参加者 226人
講演会 第1部「世界からのメッセージ～平和と命の大切さ～」
富士市観光親善大使 渡部陽一氏
第2部 パネルディスカッション「富士地域の観光振興」
～ラグビーワールドカップ2019 2020 東京オリンピック・
パラリンピックを見据えた富士地域のインバウンドを考える～
パネリスト 富士市長 小長井義正氏
富士市観光親善大使 渡部陽一氏
静岡ツーリズムビューロー 府川尚弘氏

(公社) 富士宮市観光協会 小川登志子 氏

(株) しずおかオンライン 志水竜一 氏

(コーディネーター)

(2) 広報宣伝事業

ア 広報紙の発行

広報紙「富士山観光交流ビューローNEWS」を4回発行し、会員及び全国の観光協会、ビューロー等に送付し、富士地域の情報や当ビューローの活動内容を広報した。

イ ウェブサイトの改修

- ・「トップページ」「イベント情報」「案内所」の各ページを、スマホ対応画面に改修し、増加するスマートフォンユーザーの利便性を向上した。
- ・より新鮮な情報を提供するため、簡易な操作で情報更新が可能なコンテンツ管理システム(CMS)の導入範囲を拡大した。
- ・会員情報のバナーを作成し、会員同士の情報共有に努めた。

ウ SNSを活用したプロモーション

フェイスブック等を利用し、時季に合った観光情報やビューローの取組等を随時更新し、富士地域の広報宣伝に努めた。

3 新富士駅観光案内所運営事業

(1) 新富士駅観光案内所の来訪状況

ア 新富士駅観光案内所において案内業務を行い、来訪者の観光案内、宿泊、交通案内及びイベント案内等を行った。

年間合計 案内所来訪数 33,437人 (昨年比 +1,709人)

うち外国人 7,397人 (昨年比 - 965人)

外国人比率 22.1%

※宿泊案内件数 富士市内 577件 (昨年比 +71件)

富士宮市内 184件 (昨年比 +18件)

その他 107件 (昨年比 +1件)

合計 868件 (昨年比 +90件)

(2) 情報収集事業

ア 富士山観光メッセージボードの更新

富士山観光メッセージボードに、外国語のメッセージには和訳を付け、来訪者同士で富士地域の印象を共有した。(駅の改修に伴い6月で終了)

イ 最新の観光情報の収集

開花状況や新たな観光要素の取組等の最新情報を、現地調査や電話などで常に把握し、正確な情報提供を行った。また、公共交通機関等を利用し、来訪者目線での現状を把握し実務に活かした。

(3) 情報提供事業

ア 富士登山情報

- ・マネキンによる安全な登山装備を啓発

- ・パンフレットや、英語表記を加筆したバス時刻表等関連資料をウェブサイトに掲載するほか、JNTO、近隣案内所等に提供した。

イ その他の情報

- ・ツイッターやフェイスブックを利用し、富土地域の気象情報やイベント情報、富士山の画像等を配信した。
- ・来訪者自身のSNSを使用して、富土地域の情報や感想、体験などを発信していただき案内所で送信を確認し粗品を進呈する「SNS投稿キャンペーン」を実施した。

ウ 桜マップ作成事業

富士市内の桜の見どころを記載した桜マップを作成配布し、富士川楽座、道の駅富士や道の駅朝霧高原、宿泊施設等に配架した。

(4) 来訪者の利便性向上事業

ア 登山バスチケット販売

富士登山シーズン中、登山案内とともに登山バスチケットを受託販売した。

販売数 大人 1,316枚 (前年比 -159枚)

小人 67枚 (前年比 +8枚)

期間 7月10日(火)～9月9日(日)

(前年 7月10日(月)～10月14日(土))

イ 手ぶら観光サービス

御殿場市観光協会、富士河口湖町観光連盟との連携による、各案内所、宿泊先、空港への荷物の相互配送と、荷物預かりによる身軽に富士登山や富士山周辺観光を楽しむことができるサービスを提供した。

(実績) 相互配送 8件 (前年比 +7件)

宅配 191件 (前年比 -26件)

荷物預かり 261件 (前年比 -84件)

(5) おもてなし事業

富士山が見えない日に発行する、富士市のかぐや姫伝説に因んだ「見えなかった証明書」を再度訪れていただくよう来訪者に配布した。

(配布数) 男前証明書 1,235枚 (昨年比 -38枚)

べっぴん証明書 1,320枚 (昨年比 -26枚)

合計 2,555枚 (昨年比 -64枚)

(6) レンタサイクルサービス

ア 自転車無料貸出事業

新富士駅来訪者を対象に、散策用の自転車11台を貸し出した。

年間貸出数 721人 (昨年比 -82人)

内、外国人 182人 (昨年比 -105人)

比率25.2% (昨年比 -10.5%)

イ モデルコース紹介

レンタサイクルを利用した散策用に5エリアのモデルコース(英語併記)を配布し、利用者への利便性を図った。

II コンベンション推進事業

1 開催支援事業

(1) コンベンション開催支援事業

スポーツ、学術、文化等の大会に、パンフレットやコンベンション関連グッズの支援、
歓迎モニュメントの設置を、主催者には大会会場、懇親会会場の紹介を行った。

ア 大会の開催支援実績

- ・大会開催数 19件 (内、スポーツ大会14件)
- ・大会等参加者数 約15,290人

イ 歓迎モニュメント設置

- ・年間設置件数 14件 (屋内 1件 屋外13件)

2 調査企画・情報収集事業

(1) 圏域内のコンベンション開催状況調査

富士地域のコンベンション施設へ開催状況や今後の開催予定を調査した。

(2) 情報収集

ア 中部コンベンション連絡協議会に出席し、各コンベンションビューロー等と情報交換、
情報収集を行った。 会場：三重県伊勢市

イ 富士市ホテル旅館業組合役員、静岡県議会議員と共に大会誘致活動を行なった。

訪問先：静岡県東京事務所 日本水泳連盟 など

III 観光振興事業

1 旅行商品企画販売協賛事業

(1) 旅行商品企画事業

観光資源発掘メディアツアーの開催

大手の出版社や旅行ライターを対象に、富士地域の隠れた地域資源を紹介し、巡るフ
ァムトリップを行い、メディアに掲載されることにより主に個人旅行者の誘客に繋げ
た。(協賛：(公財) みやしん地域振興協力基金)

- ・開催日 第1回 平成30年 7月24日(火)～25日(水)
- 第2回 平成30年10月18日(木)～19日(金)
- 第3回 平成30年12月 3日(月)～ 4日(火)

- ・参加者 延べ 17名 14社

・主な取材先

見学：しらすの出漁・セリ場、盲導犬訓練施設、酒蔵、地ビール醸造所、神社仏
閣、ゲストハウス、菓子工場、食肉工房、等

体験：バンジージャンプ、サップ(SUP)、紙バンド、インク作り、果物狩り 等

食：しらす、スイーツ、地場野菜、地元名物 等

・メディア掲載実績

たびこふれ等のウェブサイト 2件 るるぶ等の観光情報紙 4件

日刊ゲンダイ等の新聞 2件

(2) 富士山しらす街道推進事業

地理的表示(GI)保護制度「田子の浦しらす」のPR活動を強化し誘客事業を展開した。

ア 富士山しらす街道フェアの運営

田子の浦漁業協同組合やしらす漁関係者、地元町内会等で実行委員会をつくり、釜揚げしらすをメインに富士山しらす街道の周知と観光振興を図った。

- ・開催日 平成30年10月28日(日)
- ・来場者 約3,000人

イ 田子の浦港漁協食堂ほか運営支援

団体のバスツアーで訪れた後の個人客のリピーター増を推進

年間実績 個人客 57,921食(昨年比 +6,876食)

※漁協食堂のみ

団体客 7,587食(昨年比 -8,026食)

※田子の浦しらす提供全体

合計 65,508食

ウ 広報、PR活動

- ・旅行雑誌記者向けのファムトリップの実施や、特に地理的表示(GI)保護制度の解説も含めた田子の浦しらすの魅力を掲載したパンフレットを作成した。
- ・PR動画や懸垂幕を作製し、「田子の浦しらす」の知名度を高めた。
- ・静岡県内でGI認定の「三島馬鈴薯」と「田子の浦しらす」をコラボしたコロックの名称を募集し、しらす街道フェアにて発表、表彰式を行った。
- ・JPタワーKITTE地下一階の東京シティアイで開催した観光PR展で、田子の浦しらすの紹介と試食を行い、富士市への来訪を促した。

平成30年6月1日(金)～2日(土)

- ・栃木県宇都宮市ララスクエアでの「富士市観光PR展」で、しらす漁解禁に合わせ釜揚げしらすや関連製品の販売を行った。

平成31年3月21日(木)～22日(金)

- ・テレビ取材へ協力した。 放送実績 3回

(3) 産業観光推進事業

ア 農業体験観光

- ・ブルーベリー狩りやいちじく狩り、落花生やサツマイモの収穫体験など農業観光体験バスツアーによる誘客を行った。

ブルーベリー狩り	バス	37台	誘客数	1,028人
いちじく狩り	バス	18台	誘客数	529人
落花生掘り	バス	3台	誘客数	104人
サツマイモ掘り	バス	15台	誘客数	404人
合計	バス	73台	誘客数	2,065人

- ・ブルーベリー共和国マップを作製した。

イ その他農業観光

富士山の絶景ポイント大淵笹場のお茶畑撮影ツアー

合計 バス 106台 誘客数 4,316人

ウ 工場見学

製紙工場を案内し、最新の古紙リサイクルの紹介や富士市の製紙業をPRした。

合計 バス 10台 誘客数 232人

エ 工場夜景ツアー

工場夜景都市として、主に首都圏からのバスツアーを誘致した。

合計 バス 6台 誘客数 132人

オ 富士のお茶PR・販路拡大事業

- ・JPタワーKITTE 地下一階の東京シティアイで開催した観光PR展で、富士の茶娘によるお茶の試飲や地元生産者によるお茶の販売を行なった。

平成30年6月1日(金)～2日(土)

- ・栃木県宇都宮市ララスクエアでの「富士市観光PR展」で、お茶の試飲と富士茶農協によるお茶の販売を行なった。平成31年3月21日(木)～22日(金)

- ・バスツアー客に対して、岳南電車江尾駅や漁協食堂などで、お茶の入れ方や効能等を紹介し、一煎パックを配布する等、販路拡大を図った。

平成31年3月12日(火)～23日(土) ツアー参加者 1,287人

2 企画イベント事業

(1) 企画・イベント事業

ア 各種イベントに参加し、観光PR及び富士山グッズの販売を行った。

- ・富士のふもとの大博覧会 平成30年5月26日(土)、27日(日)
- ・富士市勤労者福祉サービスセンターフェスティバル 平成30年7月1日(日)
- ・ポートフェスタ 平成30年11月18日(日)

イ (一社)御殿場市観光協会、(公社)富士宮市観光協会と連携し、静岡県側ならではの富士山の楽しみ方のひとつとして、富士山宝永トレッキングイベントを開催した。

実施日 平成30年11月3日(土)

コース 富士宮口五合目…六合目…宝永第二火口縁…第三火口縁…小天狗…
二ツ塚下塚分岐…御殿場口新五合目

参加者 35人 (内訳 県外4人 県内10人 富士市内21人)

ウ 富士地域来訪者へのおもてなしとして、新富士駅富士山口に富士山型のイルミネーションを設置した。(10周年記念事業)

設置期間 平成30年12月10日(月)～平成31年2月27日(水)

(2) レンゲの里づくり推進事業

- ・吉永地区の富士山と新幹線の写真撮影スポットを活かすため、圃場の耕作者に来春のレンゲ畑づくりの演出を依頼した。
- ・須津地区の「富士山れんげまつり」の駐車場警備や仮設トイレ設置等を支援した。

(3) 田子の浦港賑わいづくり事業

田子の浦港の活性化と賑わいづくりを目的に、昨年度実証実験を行なった水陸両用バス「KABA BUS (富士急山梨バス (株))」を有料で運行し、一般公募及びツアーバスを誘致した。

実施日 平成30年12月14日(金)～16日(日)

コース ふじのくに田子の浦みなど公園 → 旭化成(株)敷地内(特別走行)
→ 田子の浦港内 → 前田船揚場

乗車人数 一般公募 361人

ツアーバス 129人 (5台) 合計 490人

3 協賛・補助事業

(1) 祭りやイベント等の協賛、助成事業

ア 市内外からの集客が多い各種例祭やイベントの運営に対する支援を行った。

- ・吉原祇園祭(吉原祇園祭実行委員会・イラストマップ制作委員会)
- ・田子の浦みなど祭り(田子の浦みなど祭り実行委員会)
- ・富士まつり(富士まつり実行委員会)
- ・甲子神社秋まつり(甲子秋まつり祭典委員会)
- ・富士の山ビエンナーレ2018(富士の山ビエンナーレ実行委員会)
- ・その他 2件

イ 各種大会、イベント等へ後援

- ・年間実績 29件

4 観光宣伝事業

(1) 観光誘客事業

ア 旅行会社への観光素材提案・商品造成セールス

首都圏(1都6県)から中京圏、関西圏までの旅行会社にセールスを行い、田子の浦しらす、産業観光体験、岳南電車、岩本山公園などをコースに組み入れたツアーが企画実施された。

旅行会社訪問件数 合計30回 延べ160カ所

年間誘客実績

・バス台数 807台(昨年比 +49台) ※延べ 1,086台

・誘客ツアーの参加者 25,606人(昨年比 +2,293人)

※延べ 36,498人

イ 観光広告事業

新聞、テレビ及び観光情報誌等に広告を掲載し、富土地域の観光情報や観光素材の知名度の向上に努めた。

ウ 大淵笹場の茶畑のTV番組撮影に協力しPRした。

エ 「富士山と桜」の写真撮影場所として近年人気沸騰中の「龍巖淵」で、桜の開花時期に合わせ、ツアーバスの駐車場確保や警備員の配置、仮設トイレの設置を行った。

また、近隣のビューロー会員に依頼し、ツアー客の満足度を上げるため、土産品等の販売を行なった。

(年間実績のうち) バス台数 200台 (昨年比 +160台)
ツアー参加者 7,506人 (昨年比 +6,131人)

(2) 観光誘客キャンペーン事業

ア 商談会参加

- ・ふじのくに静岡大商談会 in 東京 平成30年9月12日(水)
- ・ふじのくに静岡大商談会 in 名古屋 平成30年10月10日(水)
- ・ふじのくに静岡大商談会 in 大阪 平成30年10月24日(水)

(3) 富士まつり啓発事業

ア ウェブサイトによる啓発活動

当ビューローのウェブサイトを更新し、富士まつりの啓発やかぐや姫コンテストの募集サイトを掲載した。

イ 富士まつり2018に協賛し運営および案内等に協力した。

(4) 2018プレDC事業

全国販売促進会議レセプションに参加し【田子の浦しらす】を使った誘客PRや、エクスカーションに同行し富士地域のPRを行なった。

平成30年5月15日(火)～16日(水) 静岡市グランシップ ほか

5 富士山百景PR事業

(1) 富士山百景PR事業

ア 富士地域の観光啓発と富士市の観光事業の知名度の向上を図るため、富士山百景写真展を7会場で開催した。

- ・富士市文化会館 ロゼシアター
平成30年5月7日(月)～13日(日)
- ・東京都千代田区 JPタワーKITTE東京シティアイ
平成30年6月1日(金)～2日(土)
- ・名古屋市 名古屋市民ギャラリー栄・中日ビル
平成30年6月5日(火)～10日(日)
- ・大阪市 近畿中国森林管理局内ギャラリー
平成30年6月30日(土)～8月24日(金)
- ・東京都新宿区 小田急百貨店新宿店マンハッタンヒルズ
平成30年8月7日(火)～21日(火)
- ・大阪市北区 大阪市中央公会堂
平成31年2月20日(水)～21日(木)
- ・栃木県宇都宮市 ララスクエア
平成31年3月21日(木)～22日(金)

イ ウェブサイトの更新と活用

- ・HP内「富士山百景フォトギャラリー」の写真と募集等紹介サイトを更新した。

・旅行会社、新聞社等に写真データを提供使用することで広く事業をPRした。

ウ PR用パンフレットとガイドブックの作成

富士山百景PR用のパンフレットを東京、名古屋、大阪の静岡県観光案内所ほか近隣の道の駅、観光施設等に配布した。また、入賞作品を掲載したガイドブックを作成し新富士駅観光案内所等で販売したほか写真コンテストのPRに活用した。

エ 富士山写真学校の開催（10周年記念事業）

コンテストの審査員とともに富士市内を巡り、富士山の写真を撮影する一泊二日のツアーを実施することにより、写真コンテスト応募を誘引し「富士山が美しく見えるまち富士市」のPRとリピーターの獲得を図った。

実施日 平成30年12月1日（土）～2日（日）

講師 コンテスト審査員 写真家 古市智之氏
Atelier OEC代表 大石朗紀氏

参加者 29人（富士市内7人 静岡県内11人 静岡県外11人）

コース 1日 東部市民プラザ周辺→田子の浦みなと公園→丸火少年自然の家
2日 富士山こどもの国→岩本山公園→富士川橋→沖田大通り周辺

オ インスタフォトコンテストの実施

コンテスト応募者の年齢層、特に、若年層に興味を持ってもらうことを目的に、ウェブサイト上でスマートフォンでも手軽に参加できる富士山の写真コンテストを実施した。

応募期間 平成30年10月5日（金）～平成31年3月31日（日）

応募人数 30人

応募点数 398点

6 観光施設整備事業

（1）観光トイレの清掃管理

観光や周辺ウォーキングに多くの人を訪れる2箇所の寺院に設置してあるトイレの清掃管理を行った。（富士市シルバー人材センターへ委託） 実相寺・瑞林寺

7 観光ボランティアガイド養成事業

（1）養成講座の開催

広報ふじ等で受講生を募り、観光ボランティアガイド養成講座を週1回全10回開催し、富士市の観光の人的充実を図った。

・受講生 13人

・期間 平成30年9月25日（火）～11月27日（火）

8 岩本山・雁堤活用事業

（1）「絶景☆富士山 まるごと岩本山」

期間中のイベント企画及び食の提供として「峠の屋台村」の運営、富士市観光ボランティアガイドによるおもてなし事業「花咲案内人」の委託等を行った。

- ア 平成31年2月 8日 (金) 梅の小枝プレゼント
- イ 平成31年2月23日 (土) 観梅ウェディング2019
- ウ 平成31年2月17日 (日) 23日 (土) 3月2日 (土) 9日 (土) 10日 (日)
観梅岩本茶屋
- エ 平成31年3月30日 (土) 花見DE 写真撮影会
- オ 平成31年3月31日 (日) 夜桜×竹かぐや×二胡コンサート
- カ 平成31年3月31日 (日) ~4月 2日 (火)
夜桜プレミアムライトアップ~極上の夜景を添えて~

9 観光商品開発事業

(1) 観光ノベルティ作製

登録商標「日本一に会う。」を使用したノベルティとして、クリアファイルをリニューアル作製し、観光PRや旅行会社へのセールス等に活用し広く富土地域の魅力を発信した。

(2) 観光商品作製

富士山写真を使用した絵はがき、クリアファイル、「日本一に会う。」を使用したトートバッグ等を新たに作製した。

毎年作製の富士山百景写真コンテスト卓上カレンダーの他に、富士市・富士宮市内から撮影した富士山写真を一般公募し、壁掛けカレンダーを作製した。

(10周年記念事業)

<都市施設管理事業>

I 都市施設管理事業

1 新富士駅都市施設(ステーションプラザFUJI)の管理運営

(1) 施設の維持管理業務

ア 施設の管理業務

- ・開館日 平成30年4月1日(日)~6月30日(土)
- ・開館時間 午前7時から午後10時
- ・施設の管理業務は、富士市シルバー人材センターに委託し派遣員の交替勤務により常駐管理を行った。(平日昼間は1人、夜間及び土日祝祭日は2人体制)

イ 施設の維持管理業務

- ・清掃業務 日常の清掃は、シルバー人材センター派遣員により毎日
- ・設備等の保守及び法定点検は、其々の専門業者により実施(4業務)

建築物環境衛生安全管理業務 月1回

昇降装置保守点検業務 月1回

自家用電気工作物点検業務 月1回

夜間警備業務 毎日

(2) 施設の貸出業務

貸出施設の利用状況 平成30年4月1日(日)～6月30日(土)

・サロン	125件(331時間)	1,088人
・展示場・ビジネスコーナー	7件(60日)	16,860人

II 自主事業

1 地域啓発事業

(1) 施設を利用した自主事業の実施

富士地域の観光啓発イベントを実施

「ふるさと富士さん」兄弟展

平成30年6月15日(金)～30日(土) 来場者 約1,500人

2 企画事業

(1) 毘沙門天大祭に伴うおもてなし事業

毘沙門天大祭時の駐車場管理・運営を行った。

- ・富士市の依頼により、毘沙門天大祭来場者へのおもてなしとして、駐車場及びシャトルバスの運営を行った。

平成31年2月11日(祝・月)～13日(水)

利用実績	3日間合計	乗用車	4,411台	昨年比	140台減
		バス	6台	昨年比	2台減

※ 参拝者数(主催者発表)

11日(祝・月)	12万人	12日(火)	6万人	13日(水)	4万8千人
合計	22万8千人	昨年比	3万2千人減		

- ・臨時観光案内所を設置し、観光PR等を行った。